

GlsssFish と NetBeans の再インストール

DB を使うプログラムのデプロイについて、サポートウェブに、注意点を掲載しています。しかし、このどれにも該当せず、設定も正しく行っているのにデプロイできないという場合、GlassFish と NetBeans を再インストールしてみることをお勧めします。

すでに何人かの方がこの方法でうまく動くようになりました。悩む前にチャレンジしてみてください。

<手順>

①GlassFish の再インストール (Glassfish 4.1)

GlassFish サーバーを削除して（フォルダを消すだけで OK）、新規に入れなおします。ダウンロードしたものを解凍するだけでインストール終了です。

download : <http://download.java.net/glassfish/4.1/release/glassfish-4.1.zip>

まずは、GlassFish をダウンロードして適切なフォルダに置き、解凍しておきます。

②NetBeans の再インストール (NetBeans8.02)

NetBeans はインストールするとユーザーフォルダやキャッシュフォルダを勝手に作るので、完全なアンインストールがむづかしくなります。環境を新しくしようとしたとき、意図せず、以前の環境を引き継ぐことがあり困ってしまいます。

NetBeans もアンインストールして、代わりに**環境をコントロールできる ZIP 版**をダウンロードして、使うことをお勧めします。やり方は簡単です。JavaIndex に書いた次の記事をご覧ください。

「複数の NetBeans を使い分けろーZip 版の NetBeans」

http://k-webs.jp/javaindex/netbeans_of_-zip_version

準備ができれば、上記ブログに書いてある方法で NetBeans を起動し、サービスタブから、

1. [サーバー] をマウスで右クリックし、サーバーの追加を選ぶ
2. [GlassFish Server] を選択し、[次へ] を押す
3. [インストール場所] で [参照] を押し、解凍しておいた新サーバーの場所を指定する（・・・/GlassFish4/GlassFish などです）

以上でサーバ設定は終わりです。

③JavaDB の再作成

データベースの作成場所を自分で指定していますか？ mydb を作成する時に出るダイアログで、「データベースの場所」という項目があり、[プロパティ] ボタンを押すと作成場所を指定できます。これも管理できる方がよいので、できれば専用のフォルダを指定して再作成されるといいでしょう。既存の mydb を削除してから、再作成します。

（ なお、必ず mydb という名前で作成してください。それ以外の名前を使うと、他の例題を動かす時に、毎回 persistence.xme（永続性コンテキスト）を再作成しなくてはいけなくなります。 ）

④Sample21_01 プロジェクトを開く

プロジェクトファイルもこれまで使っていたものはやめ、ダウンロードしておいた project.zip をもう一度解凍しなおし、マッサラのプロジェクトを開いてください。その方が確実です。

ただし、

※glassfish-web.xml を他のプロジェクトから WEB-INF フォルダにコピーしてください

※ライブラリをマウスの右ボタンでクリックし [ライブラリの追加] を選んで、[JavaEE7API ライブラリ] を追加してください。

⑤ persistence.xml（永続性コンテキスト）を作成する

本の P.391 以下の手順で作成してください。

以上です。

プロジェクトを実行するとうまく動くはずですが。